

【担当教員名】 濱口豊太		対象学年	3	対象学科	作業
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【＜概要＞又は＜一般目標：GIO＞】 作業療法に用いる「作業」を対象者の個人別ニーズにどのように適用していくか、その論理について学ぶ。 作業療法計画立案方法を修得する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：SBO＞】 1. 本教科の修得にあたり、履修科目を想定し、本科との関連性について述べることができる。 2. 作業療法の計画立案の一連の流れを概略説明することができる。 3. 「作業」の適用についての論理を友人と意見交換できる。 4. 作業療法実践の流れに沿って自己学習することができる。 5. 作業療法計画立案を友人と交換し、チェックしあうことができる。 6. チェックリストについて質疑応答をし、自己評価することができる。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	作業療法実践の仕組み	1, 2	講義		
2	観察 評価、ICF分類、作業療法適用の理論	3	講義、討議		
3	作業療法実践工程の分析（以降は、臨床実習Ⅱで担当した事例を基に学習します）	4	講義、演習		
4	作業療法適用と作業療法計画（1）	4	講義、演習		
5	作業療法適用と作業療法計画（2）	4, 5	演習		
6	作業療法適用と作業療法計画（3）	4, 5	演習、発表、討議		
7	発表と討議	6	講義、討議		
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	作業療法実践の仕組み事例編 矢谷令子他 協同医書 2004年、¥5800				
	作業療法実践の仕組み 矢谷令子他 協同医書 2001年、¥3500				
参考書					
その他の資料		配布資料、Working Sheet、他			
【評価方法】			【履修上の留意点】		
Working Sheet提出 70%					
テスト・出席 30%					